

Ⅲ 公営企業の業務状況

1 病院事業の業務状況

(1) 事業の概要

滋賀県病院事業では、高度専門医療を提供し、県民の健康増進と保健福祉の向上を図るため、次の3センターを運営しています。

病 院 名	診 療 開 始	診 療 科	病 床 数	建 物 延 面 積
成 人 病 セ ン タ ー	昭 和 51 年 4 月	28 科	541 床	70,773.04 ㎡
小 児 保 健 医 療 セ ン タ ー	昭 和 63 年 4 月	9 科	100 床	9,444.42 ㎡
精 神 医 療 セ ン タ ー	平 成 4 年 9 月	3 科	123 床	10,675.87 ㎡

○患者の利用状況

平成 26 年度における県立 3 センターの利用実績（患者延数）は、入院が 205,578 人、外来が 278,849 人で、前年度に比べて、入院は 871 人、外来は 2,903 人の増加となりました。

なお、各センターの近年の利用状況は、次のとおりです。

●患者数

(単位 人)

区 分		平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		
		上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	
成 人 病 セ ン タ ー	入 院	患者延数	75,741	76,236	74,946	74,511	75,281	74,371
		1日平均	413.9	418.9	409.5	409.4	411.4	408.6
	外 来	患者延数	104,712	104,696	105,485	104,173	106,897	104,792
		1日平均	837.7	872.5	843.9	875.4	855.2	880.6
小 児 保 健 医 療 セ ン タ ー	入 院	患者延数	14,023	12,040	12,860	13,349	12,868	12,531
		1日平均	76.6	66.2	70.3	73.3	70.3	68.9
	外 来	患者延数	21,535	21,136	22,127	20,958	22,309	21,764
		1日平均	172.3	176.1	177.0	176.1	178.5	182.9
精 神 医 療 セ ン タ ー	入 院	患者延数	13,745	13,199	14,091	14,950	15,334	15,193
		1日平均	75.1	72.5	77.0	82.1	83.8	83.5
	外 来	患者延数	11,728	11,969	11,858	11,345	11,757	11,330
		1日平均	93.8	99.7	94.9	95.3	94.1	95.2
合 計	入 院	患者延数	103,509	101,475	101,897	102,810	103,483	102,095
		1日平均	565.6	557.6	556.8	564.9	565.5	561.0
	外 来	患者延数	137,975	137,801	139,470	136,476	140,963	137,886
		1日平均	1,103.8	1,148.3	1,115.8	1,146.9	1,127.7	1,158.7

○建設改良の状況

成人病センターでは、平成 25 年度に着手した新病棟の建設工事を継続して実施しています。また、医療の高度化に対応するため、県立3センターで引き続き医療機器の整備等を行いました。

なお、新病棟の工事については、平成 27 年度に繰り越しています。

(2) 経理の状況

○予算の補正の状況

平成27年2月定例会議において、入院収益の減少等により事業収益を345,369千円、材料費の減少等により事業費用を33,575千円それぞれ減額補正しました。また、資本的収入を103,005千円、資本的支出を107,406千円それぞれ減額補正しました。

○平成26年度予算の執行状況

平成26年4月1日から平成27年3月31日までの予算の執行状況は次のとおりです。

●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
病院事業収益	20,873,000	—	△ 339,392	20,533,608	20,435,638	99.5
医業収益	17,581,758	—	△ 370,110	17,211,648	17,117,556	99.5
医業外収益	3,070,242	—	402	3,070,644	3,064,886	99.8
附帯事業収益	221,000	—	30,316	251,316	253,196	100.7
病院事業費用	24,461,000	—	△ 32,489	24,428,511	24,310,947	99.5
医業費用	19,373,473	—	46,742	19,420,215	19,320,579	99.5
医業外費用	699,656	—	△ 2,976	696,680	686,962	98.6
附帯事業費用	221,000	—	30,316	251,316	243,221	96.8
特別損失	4,166,871	—	△ 106,571	4,060,300	4,060,185	100.0

●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
資本的収入	2,447,000	31,704	△ 102,663	2,376,041	1,292,138	54.4
企業債	2,409,500	6,000	△ 98,600	2,316,900	1,233,000	53.2
補助金	800	—	541	1,341	1,338	99.8
負担金	36,700	—	△ 4,604	32,096	32,096	100.0
諸収入	—	25,704	—	25,704	25,704	100.0
資本的支出	4,318,000	31,704	△ 106,720	4,242,984	3,169,035	74.7
建設改良費	2,560,837	31,704	△ 108,994	2,483,547	1,409,599	56.8
企業債償還金	1,757,163	—	2,274	1,759,437	1,759,436	100.0

(注) 1 補正予算額は、平成26年11月定例会議および平成27年2月定例会議における補正予算額の合計額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金等で補填しました。

○企業債の状況

平成27年3月31日現在の企業債の現在高は、18,409,615千円です。

○決算の状況

①損益収支

事業収益は、成人病センターにおける患者数の増、精神医療センターにおける医療観察法病棟の開棟による医業収益の増加等により対前年度比5.0%増加の20,394,428千円となりました。一方、事業

費用は、各種引当金の計上等による医業費用の増加等により対前年度比 24.4%増加の 24,276,478 千円となりました。この結果、当年度純損失は、前年度より 3,782,209 千円増加し、3,882,050 千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	平成 26 年度(A)	平成 25 年度(B)	比 較 増 減	
			(A)－(B)	(A)/(B) %
事 業 収 益	20,394,428	19,418,648	975,780	105.0
医 業 収 益	17,096,354	16,576,297	520,057	103.1
医 業 外 収 益	3,044,969	2,613,687	431,282	116.5
附 帯 事 業 収 益	253,105	228,664	24,441	110.7
事 業 費 用	24,276,478	19,518,489	4,757,989	124.4
医 業 費 用	19,029,486	18,364,579	664,907	103.6
医 業 外 費 用	943,654	758,433	185,221	124.4
附 帯 事 業 費 用	243,153	224,784	18,369	108.2
特 別 損 失	4,060,185	170,693	3,889,492	2,378.6
当年度純利益(△は損失)	△ 3,882,050	△ 99,841	△ 3,782,209	3,888.2

②財務状況

平成 26 年度末の総資産は、建物の減価償却に伴う固定資産の減少等により、前年度より 1,034,659 千円 (2.7%) 減少して 36,899,298 千円となりました。また、地方公営企業会計制度の見直し等により負債は 26,084,526 千円 (1288.0%) 増加して 28,109,713 千円に、資本は 27,119,185 千円 (75.5%) 減少し 8,789,585 千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平成 26 年度	平成 25 年度	比較増減	科 目	平成 26 年度	平成 25 年度	比較増減
固定資産	27,638,869	28,488,165	△ 849,296	固定負債	20,270,426	86,000	20,184,426
流動資産	9,260,429	8,869,328	391,101	流動負債	4,641,229	1,939,187	2,702,042
繰延勘定	—	576,464	△ 576,464	繰延収益	3,198,058	—	3,198,058
				負債合計	28,109,713	2,025,187	26,084,526
				資本金	16,415,091	35,351,142	△ 18,936,051
				剰余金	△ 7,625,506	557,628	△ 8,183,134
				資本合計	8,789,585	35,908,770	△ 27,119,185
合 計	36,899,298	37,933,957	△ 1,034,659	合 計	36,899,298	37,933,957	△ 1,034,659

(3) 平成 27 年度の事業および予算の概要

県立病院では、平成 18 年度に地方公営企業法を全部適用し、病院事業管理者として病院事業庁長を設置し、平成 21 年 3 月に策定した「第二次滋賀県立病院中期計画」に基づき経営改善を進めてきましたが、全国的な医師、看護師不足の影響等から、依然として厳しい経営状況となっています。こうした中で、平成 24 年 3 月に策定し、平成 27 年 3 月に中間見直しを行った「第三次滋賀県立病院中期計画」に掲げる目標

の達成に向けた取り組みを着実に実施し、経営改善を進め、安定的な経営基盤を構築するとともに、質の高い医療サービスを提供していきます。

成人病センターでは、高齢社会の到来に伴う疾病構造の変化、多様化する医療ニーズに見合う高度専門医療の実践等に対応するため、改築工事を行い、将来を見据えた病院機能の再構築を進めます。また、がん・心臓血管疾患・脳神経疾患の3大疾病および糖尿病に関する機能を一層充実強化し、特に、がん対策については、都道府県がん診療連携拠点病院として県内のがん診療連携の推進など、県全体のがん医療の質の向上を図ります。さらに、生来の高度難聴児の聴覚再生と高齢者の健康的な生活に不可欠な聴力の回復を目的に、「聴覚・コミュニケーション医療」の確立を図るための取り組みを行います。

小児保健医療センターでは、一般病院では対応が困難な障害児医療、小児慢性・難治性疾患を中心に地域医療機関との連携を図りながら、高度専門的かつ包括医療を提供するとともに、各地域の医師会をはじめ保健所や訪問看護ステーションとの連携により、在宅療養の支援体制を構築するなど診療体制の充実・強化を図ります。また、多様化する県民ニーズに適切に対応するため、センターが「果たすべき役割」と「必要な医療機能」の基本的な方針となる基本構想の策定のための取り組みを行います。

精神医療センターでは、県民の精神医療を担う中核施設として、思春期精神障害、アルコール・薬物の中毒性精神障害等の専門治療のほか、精神保健福祉センターとも連携し、自殺予防対策のための啓発などにも取り組むとともに、各地域の医療機関や市町との密接な連携のもと長期入院患者の退院足進を図るため業務体制の見直しを行い、地域移行支援により積極的に取り組みます。また、医療観察法病棟について、近畿厚生局と適切な調整を図りながら対象者の受け入れを行うとともに、開かれた病院運営に努めつつ、引き続き適切な医療の提供を行います。

○平成27年度当初予算の概要

●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳			
			成人病センター	小児保健医療 ^{以外}	精神医療センター	経営管理課
病院事業収益		21,354,000	16,133,200	3,102,800	2,027,700	90,300
	医業収益	18,108,316	14,227,169	2,382,101	1,410,977	88,069
	医業外収益	3,016,184	1,906,031	491,199	616,723	2,231
	附帯事業収益	229,500	—	229,500	—	—
病院事業費用		20,693,000	15,572,400	3,023,400	2,006,900	90,300
	医業費用	19,782,523	14,988,458	2,753,357	1,950,408	90,300
	医業外費用	680,977	583,942	40,543	56,492	—
	附帯事業費用	229,500	—	229,500	—	—

●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳			
			成人病センター	小児保健医療 ^{以外}	精神医療センター	経営管理課
資本的収入		5,061,000	4,913,900	63,300	83,800	—
	企業債	4,984,900	4,845,400	58,300	81,200	—
	補助金	27,508	25,285	2,080	143	—
	負担金	48,592	43,215	2,920	2,457	—
資本的支出		7,004,000	6,379,900	356,900	267,200	—
	建設改良費	5,186,447	5,010,449	89,638	86,360	—
	企業債償還金	1,817,553	1,369,451	267,262	180,840	—

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金等で補填します。